

2024年度大会（学会創立100周年記念大会）のお知らせ（予告）

2023年9月7日
日本農業経済学会

1. **概要** 日本農業経済学会2024年度大会は、2024年3月30日（土）31日（日）の2日間の日程で、東北大学 青葉山キャンパス 青葉山コモンズ（仙台市青葉区荒巻字青葉468-1）を会場として開催します。本大会は現地での対面開催を予定しています。大会1日目は8:30～17:00の予定で記念講演・シンポジウム等を実施し、終了後に懇親会を行います（仙台市内）。大会2日目は9:00～16:00の予定で個別報告（口頭報告およびポスター報告）・特別セッションを実施します。本大会は学会創立100周年記念大会となりますので、多数のご参加をお待ちしております。

2. **参加登録** 本大会への参加は、原則的に大会特設サイトを通じた事前登録制とします。参加申込の開始は2024年1月上旬頃を予定しています。参加費は正会員4,000円、学生会員3,000円とし、懇親会費は正会員6,000円、学生会員3,000円とする予定です。詳細は、11月初旬の大会案内でお知らせします。

3. **記念講演** 学会創立100周年を記念して、生源寺眞一氏（日本農業研究所）、小山修氏（国際農林水産業研究センター）の両会員に記念講演をお願いする予定です。

4. **大会シンポジウム** 全体テーマを「農業経済学のこれからのミッション」とし、4つの特別シンポジウムを開催します。概略は以下の通りです。

① 特別シンポジウムⅠ「農業経済学関連の国際的潮流から学ぶ（仮）」

座長：関根佳恵（愛知学院大学）・中野優子（筑波大学）

報告：小泉達治（農林水産政策研究所）、重藤さわ子（事業構想大学院大学）、高篠仁奈（立命館大学）

コメンテーター：黒崎卓（一橋大学）

② 特別シンポジウムⅡ「政策研究のあり方を考える（仮）」

座長：小嶋大造（東京大学）

報告：川崎賢太郎（東京大学）、作山巧（明治大学）、佐々木宏樹（農林水産政策研究所）、西川邦夫（茨城大学）

コメンテーター：連携委員会委員（農林水産省）

③ 特別シンポジウムⅢ「歴史から農業経済学を照射し未来を展望する（仮）」

座長：伊藤淳史（京都大学）

報告：小島庸平（東京大学）、藤原辰史（京都大学）、湯澤規子（法政大学）

コメンテーター：野本京子（東京外国語大学）

④ 特別シンポジウムⅣ「これからの農業経済学教育のあり方を検討する（仮）」

座長：清原昭子（福山市立大学）・氏家清和（筑波大学）

報告：小山良太（福島大学）、川島滋和（宮城大学）、中谷朋昭（東京大学）

コメンテーター：松田敏信（鳥取大学）、中塚雅也（神戸大学）

※特別シンポジウムⅠとⅡ、ⅢとⅣはパラレルで実施し、終了後に総合討論を行います。なお、特別シンポジウムはライブストーリーミング形式を併用する予定です。

◎ 総合討論

座長：伊藤房雄（東北大学）・東山寛（北海道大学）

コメンテーター：中嶋康博（東京大学）

5. 個別報告等 本大会では、①個別報告（口頭報告）、②個別報告（ポスター報告）、③特別セッションをそれぞれ募集します（※特別セッションは、研究グループによる共通テーマの下、複数の研究報告と討論、および会場参加者との質疑を行う研究の場です）。ただし、筆頭での報告は、①②③を通じて1報告に限られます。口頭報告の報告時間は25分（報告17分・質疑7分・交代時間1分）を予定しています。ポスター報告は、満40歳未満の筆頭報告者を対象としたポスター賞の選考の対象となるため、指定時間に10分の報告（質疑応答3分を含む）を行うことが求められます。特別セッションは、1セッション当たりの時間を3時間以内に収めてください（セッション内の時間配分は、代表者に委ねられます）。エントリーは12/1（金）～12/11（月）の期間に受け付ける予定ですが、詳細は11月初旬の大会案内及び学会ホームページを通じてお知らせします。

※留意事項

① 報告言語として日本語または英語のどちらかを選択していただきますが、エントリー時に提出する報告要旨・報告原稿、当日の発表用資料、また、大会終了後の投稿原稿についても、選択した言語を用いて作成していただく必要があります。

② エントリーに際しては、4～6頁の完成原稿の提出が必要となりますのでご注意ください（特別セッションにおける報告も原則的に同様です）。

③ 個別報告の筆頭報告者及びコレスポンディングオーサーは、大会時に本学会の会員であることが求められます。また、特別セッションの代表者および報告者・コレスポンディングオーサーも、個別報告と同様の会員要件が求められます（座長・コメンテーターについては、制約はありません）。未会員の方は、学会ホームページを通じてあらかじめ入会手続きを行ってください。

④ 個別報告（口頭報告・ポスター報告）および特別セッションにおける個々の報告は、大会終了後に、筆頭報告者を筆頭著者として、和文報告は「報告論文」として『農業経済研究』に、英文報告は「Research Letters」として『Japanese Journal of Agricultural Economics (JJAЕ)』に投稿することができます。投稿を予定している方は、学会ホームページに掲載している論文投稿規程などをあらかじめご確認ください。

⑤ 特別セッションは、運営のための実費相当（会場費やアルバイト代等）をご負担いただきます。料金は1セッション当たり2時間までが1万円、2時間を超えて3時間までを1.5万円に設定する予定です。支払方法等の詳細は後日、代表者に個別にご連絡します。

6. 保育室の設置：本大会は現地開催を予定しているため、1歳児以上を対象として、大会期間中の保育室の設置を検討しています。利用を希望される方の意向をお伺いすることになりますが、詳細は11月初旬の大会案内でお知らせします。

7. 問合せ先：本大会に関する問い合わせは学会事務局までお願いします。

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4（新共立ビル2階）（株）共立内

日本農業経済学会事務局（担当：齋藤・諏訪）

電話：03-3551-9896 FAX：03-3533-2047 e-mail：office@aesjapan.sakura.ne.jp

日本農業経済学会 HP：<https://www.aesjapan.or.jp/>

以上